

れん

れん

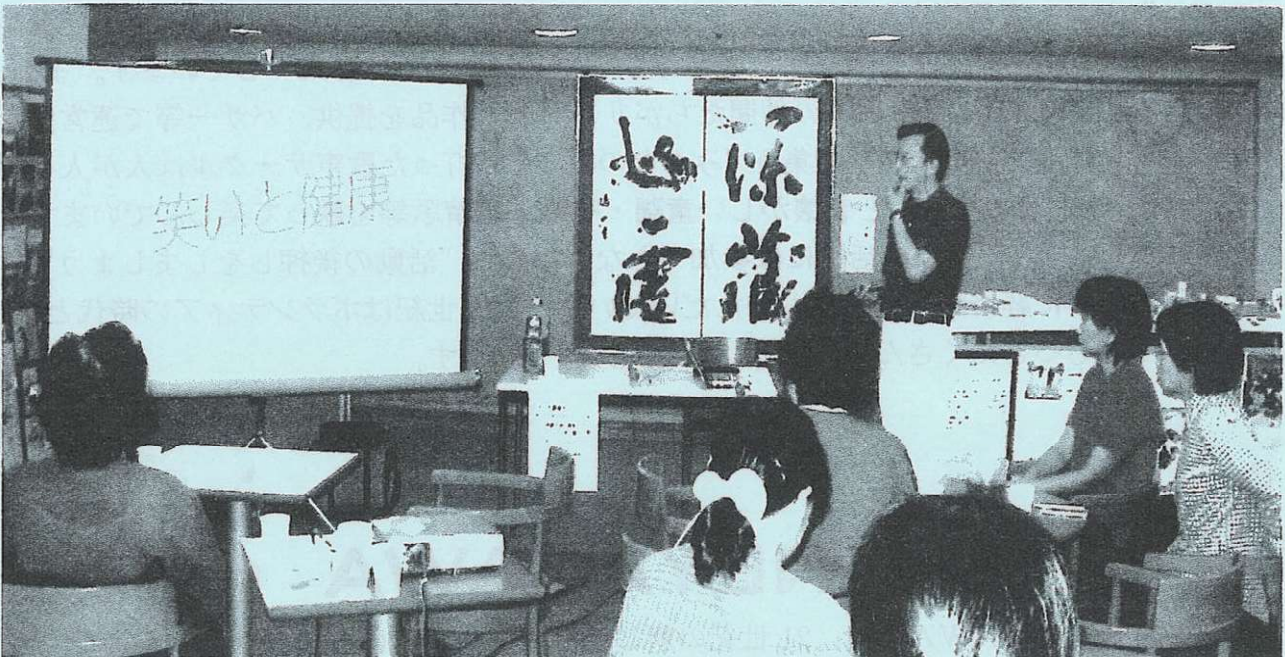
2003年
7月1日発行
第3号

わやがわ 連・連

【市民活動センターニュース】

(連係・連携・連結・連衡・連鎖・連作・連接・連帯・連盟・連綿)

《市民活動センター交流サロンにて》



6月24日(火)、市民活動センター主催の「いきいき健康サロン」が始まりました。第1回目は早川貫治寝屋川市医師会副会長に「笑い与健康！」と題してお話していただきました。お話の中心は「笑うことが健康維持にいかに大切か」。「笑う門には福来る」など慣れ親しんだことわざを例にして具体的に、またパソコンを使つての図解説明など一層わかりやすく、楽しく勉強ができました。人生は健康そのものが目的ではないけれど、健康を害したら何事も根底から崩れてしまいます。市民活動センターではみなさんの活躍のためにも健康づくりのお手伝いをしようと、この企画を始めました。今後も寝屋川市医師会のご協力を得て、偶数月の第3火曜日の午後開催する予定です。

次回「いきいき健康サロン」は
8月19日(火) 午後2:00~3:30
市民会館4階 市民活動センター 交流サロン
講師は 楠 健二先生の予定です。

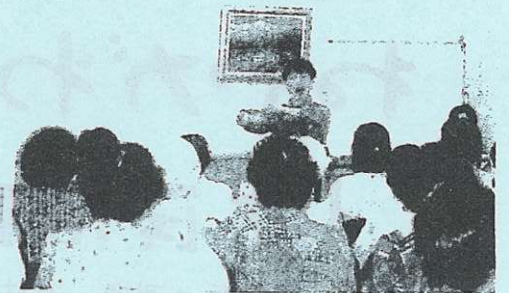


♪ 利用グループの紹介 ♪

ふれあい ^{こま} 独楽



メセナボランティアGROUP “ふれあい独楽”は平成8年に誕生した民間のボランティア団体です。“自分を発見” “自分を表現” “自分を役立” をモットーにコンサートやイベントを通して社会に参加しようと熱き想いを持つ仲間です。主たる活動は“音楽ヘルパー”として寝屋川市を初め大阪府内の老人保健施設やコミセンなどに“出前” “音楽はすべての人を前向きにしてくれます” をキャッチコピーに皆で“音楽”しています。また、創作部門として“手芸” “墨彩画”の仲間たちがリンクして作品を提供、バザー等で運営費を賄っています。私たちが市内各地で集う“みんなの歌”と銘打った歌声サークルは人が人を呼び、1か月約300名の皆さんと昔懐かしい童謡・唱歌・叙情歌等を歌って楽しんでいます。また“ふれあい独楽”は実際の活動には参加できないけれど“活動の後押しをしましょう”と言って下さる方々に経済的な後ろ盾もいただいています。21世紀はボランティアの時代とか、私たちももつともつとたくさんの方とリンクし“人生”します。

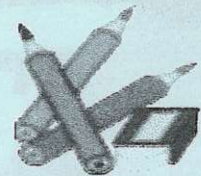


毎月第2火曜日午後、香里園駅横のふれあいプラザ香里で大勢の市民の皆さんと昔懐かしい歌を歌っています。

(ふれあい独楽代表 織島匡子)



てらこや NEYAGAWA



『てらこやNEYAGAWA』は、21世紀の新しい教育・子育てにチャレンジします！

昨年、学校週五日制の実施と同時に、市立中央小学校で『てらこやNEYAGAWA』はスタートしました。毎週土曜日の午前10時になると、市内各小中学校から約20名ほどが集まり、高校生、大学生のお兄さんお姉さんをはじめ、市民ボランティアが先生になって遊びやスポーツ活動と算数を中心としたプリント学習をしています。先日は「淀川太鼓」のみなさんの演奏や体験学習もしました。今年度中には、NPOとして法人化をめざし、大人と子どもが協働して学ぶ場をつくっていこうと夢をふくらませています。地域の保護者、市民、学生が子育てを楽しむ地域教育コミュニティの場としても『てらこやNEYAGAWA』は、大きな可能性をもっています。

【スタッフ募集】

市民ボランティアとして、月に1回程度、土曜日の午前の2時間、小・中学生といっしょに勉強、遊び、スポーツなどスタッフとしてお手伝いしていただける方を募集しています。市民、市職員、現役教員、退職教員、高校生、大学生のみなさんで子どもと教育に関心のある方はぜひ『てらこやNEYAGAWA』のスタッフとして、いっしょにやってみませんか。

問い合わせ・申し込み先：『てらこやNEYAGAWA』事務局 佃 繁

電話 (FAX) 838-2521 Eメールアドレス gumpy@ocean.dti2.ne.jp

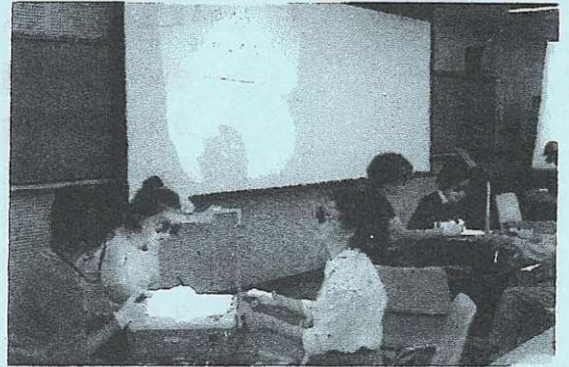


要約筆記「バンビ」



学習風景

中途失聴・難聴のみなさんが、社会活動や各種の催しに広く参加できるよう、また円滑なコミュニケーションができるよう、筆記通訳（要約筆記）活動を通じて、支援・奉仕しています。1995年12月に結成し、現在メンバーは、23名です。毎月2回の定例会を開き、技術向上のための学習活動をしています。



2002年度の主な活動実績は次のとおりです。

1. なんてんの会（中途失聴・難聴者の集い）の要約筆記と集いのお手伝い（月1回）
2. 障害福祉課主催の要約筆記者養成講座の委託運営（毎年秋開催 週1回で10週間）
3. 諸行事での要約筆記（ ）は主催

市民大学、寿楽学級（中央公民館）、福祉大会（社協）、歯の健康展講演会（医師会・歯科医師会・健康増進課）、エコ・フェスタ（環境政策課・農政課）、ふらっとねやがわ塾講座（男女共同参画推進センターふらっとねやがわ）、かがやき教育課講演会、大阪府難聴児教室など

（要約筆記サークル「バンビ」代表 菅原史子）

「市民と行政、協働のまちづくりへ大きな一歩」

早いもので、市民活動センターオープン後9か月がたちました。お陰を持ちまして、利用者も増加の傾向にあり、情報誌の発行、ボランティア交流会の開催等、センターの利用拡大が図られているところでございます。市民の積極的な参画をいただきながら、市民・NPO・行政が協働し、「元気都市 寝屋川」の実現を目指す本市にとって、センターは代表的な施設の一つになるのではないのでしょうか。豊かで個性あふれる地域社会を創造していくには、市民・市民活動団体との協働によるまちづくりが不可欠であり、行政といたしましても市民のみなさんと協働していくためには、市民活動がより一層活発に展開されていくことが重要であります。そのためにも、ボランティアやNPOの育成、活動支援など推進していくための拠点として、当センターを広くご利用いただければと願っております。

今後も、センターでNPO、市民活動の情報を収集・発信していくことはもちろん、NPO・市民活動にかかる事業をより実施していきたいと考えていますので、よろしくご理解、ご支援いただきますようお願いいたします。

（寝屋川市 人・ふれあい部 ふれあい課長 藤原好明）



NPO交流会

すでにNPOを立ちあげたグループ、今、申請中のグループ、これから立ちあげようと考えているグループ、それぞれの立場から苦労話や相談事など、情報交換をかねた交流会を開催します。NPOに興味があるかたもぜひどうぞ！情報収集ができますよ！

7月11日(金)・25日(金)

午後1:30~3:30

市民会館4階 交流サロン

ご利用の案内

開館時間・・・9:00~21:00

(日曜・祝日は9:00~17:30)

休館日・・・毎月第2月曜日及び

年末年始(12/29~1/3)

お問い合わせ・・・寝屋川市立市民活動センター

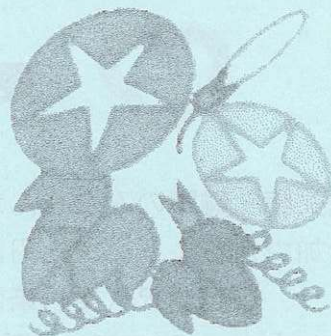
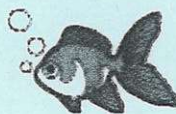
〒572-0848 寝屋川市秦町41-1

寝屋川市民会館4階

TEL:072-812-1116

FAX:072-812-1118

E-mail:smkd-center@orion.ocn.ne.jp



ボランティア交流会

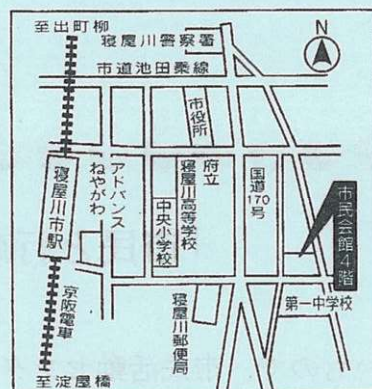
市内でボランティア活動をしている人の発掘と課題収集をかねた交流会を開きます。都合のよい時間に参加してください。

7月29日(火)

午後1:30~3:00

午後6:30~8:30

市民会館4階 交流サロン



◆交通機関◆

- ・京阪寝屋川市駅東口2番のりばから京阪バス太秦住宅行き市民会館前下車
- ・京阪寝屋川市駅から東へ徒歩約15分

編集後記

3号から日頃市民活動センターを利用されているグループを順次紹介していきます。「私たちも載せて」というかた、「元気なグループを紹介したい」というかた、どしどし市民活動センターまでご連絡ください。また、甘口辛口のご意見・ご感想などもお寄せください。

今回から新しいメンバーの「編集部会」による発行です。皆さんに読んでいただくことを楽しみに、より充実した紙面づくりに励むつもりです。どうかよろしく願いいたします。

(編集子)

編集発行：寝屋川市立市民活動センター管理運営受託団体特定非営利活動法人寝屋川あいの会

寝屋川市立市民活動センター市民活動協働推進委員会編集部会